

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【公開番号】特開2007-205656(P2007-205656A)

【公開日】平成19年8月16日(2007.8.16)

【年通号数】公開・登録公報2007-031

【出願番号】特願2006-25868(P2006-25868)

【国際特許分類】

F 24 F 11/02 (2006.01)

F 24 F 13/28 (2006.01)

F 24 F 1/00 (2006.01)

【F I】

F 24 F 11/02 M

F 24 F 1/00 3 7 1 A

F 24 F 1/00 3 7 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月30日(2009.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部送風路に熱交換器および送風機を収容し、上記熱交換器上流側に吸込み口を備えた空気調和機の室内機において、

上記吸込み口に対向して配置されるエアフィルタと、

このエアフィルタに付着した塵埃を除去して収集するエアフィルタ清掃ユニットと、

換気ファンおよび吸気口切換え機構を備え、上記エアフィルタ清掃ユニットに収集された塵埃を吸引して屋外へ排出する塵埃排出運転、もしくは室内空気を吸引して屋外へ排出する換気運転を実行する吸排気装置と、

この吸排気装置による換気運転を実行するまたは実行しないを選択する換気運転可否選択手段と、

上記エアフィルタ清掃ユニットに収集される塵埃を屋外へ排出するまたは排出しないを選択する塵埃排出可否選択手段とを備え、

この塵埃排出可否選択手段により、塵埃排出するの設定時には、上記換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行ない、上記塵埃排出しないの設定時には、換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行なわない制御手段と

を具備することを特徴とする空気調和機の室内機。

【請求項2】

内部送風路に、熱交換器および送風機を収容し、上記熱交換器の上流側に吸込み口を備えた空気調和機の室内機において、

上記吸込み口に対向して配置されるエアフィルタと、

このエアフィルタに付着した塵埃を除去して収集するエアフィルタ清掃ユニットと、

換気ファンおよび吸気口切換え機構を備え、上記エアフィルタ清掃ユニットに収集された塵埃を吸引して屋外へ排出する塵埃排出運転、もしくは室内機内の空気を吸引して屋外

へ排出する換気運転を実行する吸排気装置と、

上記エアフィルタ清掃ユニットによるエアフィルタ清掃運転、室内機内の乾燥を行なう機内乾燥運転、上記エアフィルタ清掃運転にともなって収集された塵埃に対し上記吸排気装置を作動して屋外へ排出する塵埃排出運転および、室内機内の空気を吸排気装置により屋外へ排出する換気運転の各運転モードを有し、空気調和運転の終了後に、各運転モードを選択的に実行する機内クリーン運転制御手段と、

上記吸排気装置による換気運転を実行するまたは実行しないを選択する換気運転可否選択手段と、

上記エアフィルタ清掃ユニットに収集される塵埃を屋外へ排出するまたは排出しないを選択する塵埃排出可否選択手段とを備え、

この塵埃排出可否選択手段により、塵埃排出するの設定時には、換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行ない、上記塵埃排出しないの設定時には、換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行わない制御手段と

を具備することを特徴とする空気調和機の室内機。

【請求項 3】

内部送風路に、再熱除湿が可能な熱交換器と、オゾンを発生して脱臭をなす空気清浄ユニットおよび送風機を収容し、上記熱交換器と空気清浄ユニットの上流側に吸込み口を備えた空気調和機の室内機において、

上記吸込み口に対向して配置されるエアフィルタと、

このエアフィルタに付着した塵埃を除去して収集するエアフィルタ清掃ユニットと、

換気ファンおよび吸気口切換え機構を備え、上記エアフィルタ清掃ユニットに収集された塵埃を吸引して屋外へ排出する塵埃排出運転、もしくは室内機内の空気を吸引して屋外へ排出する換気運転を実行する吸排気装置と、

上記エアフィルタ清掃ユニットによるエアフィルタ清掃運転、上記熱交換器の再熱除湿作用により室内機内部の乾燥を行なう機内乾燥運転、上記空気清浄ユニットにより室内機本体内部の殺菌を行なう機内殺菌運転、上記エアフィルタ清掃運転にともなって収集された塵埃に対し上記吸排気装置を作動して屋外へ排出する塵埃排出運転および、機内殺菌運転後の機内空気を吸排気装置により屋外へ排出する換気運転の各運転モードを有し、空気調和運転の終了後に、各運転モードを選択的に実行する機内クリーン運転制御手段と、

上記吸排気装置による換気運転を実行するまたは実行しないを選択する換気運転可否選択手段と、

上記エアフィルタ清掃ユニットに収集される塵埃を屋外へ排出するまたは排出しないを選択する塵埃排出可否選択手段とを備え、

この塵埃排出可否選択手段により、上記塵埃排出するの設定時には、換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行ない、上記塵埃排出しないの設定時には、換気運転可否選択手段の選択内容にかかわらず、上記エアフィルタ清掃運転を行ったあとに上記吸排気装置の塵埃排出運転を行わない制御手段と

を具備することを特徴とする空気調和機の室内機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 7】

8 ... 热交換器、 1 8 ... 空気清浄ユニット、 1 0 ... 室内送風機、 1 ... 室内機本体、 4 ... 前面吸込み口、 5 ... 上面吸込み口、 1 7 ... 前部エアフィルタ、 2 0 ... 上部エアフィルタ、 5 ... エアフィルタ清掃ユニット、 9 9 ... 換気ファン、 E ... ダンパ切換え機構 (吸気口切換え

機構) 、 1 1 ... 吸排氣装置、 N ... 制御部 (制御手段) 。